

ESG データブック ESG Data Book

東京建物では、報告数値の信頼性を確保するため、環境・社会データの一部について、ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド (LRQA) による第三者保証を受けています。対象となるデータの種類および数値には*マークを付しています。

Tokyo Tatemono has received third-party assurance by Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA) to assure integrity of part of its environmental and social data. The type and numerical data assured are marked with *.

環境データ Environmental Data

詳しい取り組み情報は CSR レポート 2019 の各ページをご覧ください。

気候変動 (→ P19)、水資源 (→ P24)、汚染防止と資源の有効利用 (→ P25)

●集計期間：各年度の4月から翌年3月まで

●集計範囲：東京建物

(温室効果ガス排出量・水使用量) 省エネ法届出対象施設

(廃棄物総排出量) 省エネ法届出対象施設のうち、オフィスビルおよび商業施設の一部

※報告対象となるビルの床面積は年ごとに変動します。

Please refer to the relevant pages in the CSR Report 2019 for detailed information on each initiative.

Climate Change (→ P19), Water Resources (→ P24), Pollution Control and Effective Use of Resources (→ P25)

●Collection Period: April to the following March each year

●Collection Scope: Tokyo Tatemono Co., Ltd.

Amount of greenhouse gas (GHG) emissions, Amount of potable water use: Facilities required to provide notification under the Act on the Rational Use of Energy

Total waste emissions: Part of office buildings and commercial facilities which are designated as facilities required to provide notification under the Act on the Rational Use of Energy

※The floor area of buildings for reporting changes each year.

項目 Items	単位 Unit	2014	2015	2016	2017	2018
報告対象床面積 (エネルギー/温室効果ガス/水) Floor Area for Reporting (Energy/GHG/Water)	千 m ² Thousand m ²	508	629	611	645	683
エネルギー使用量 (原油換算値) * Amount of Energy Use (Crude Oil Equivalent) *	kl	19,185	22,822	21,592	22,083 *	23,895 *
原単位 Unit Load	kl/千 m ² kl/Thousand m ²	37.8	36.3	35.4	34.2	35.0
温室効果ガス (GHG) 排出量 * GHG Emissions *	t-CO ₂	39,929	45,059	44,629	42,147 *	48,888 *
Scope 1 *	t-CO ₂	3,493	3,243	2,553	2,402 *	3,300 *
Scope 2 *	t-CO ₂	36,436	41,816	42,076	39,745 *	41,259 *
Scope 3 *	t-CO ₂	-	-	-	-	4,329 *
原単位 (Scope 3 を除く) Unit Load (Scope 3 is excluded)	t-CO ₂ /千 m ² t-CO ₂ /Thousand m ²	78.6	71.6	73.1	65.3	65.2
水使用量 (上水) * Amount of Potable Water Use *	千 m ³ Thousand m ³	486	569	579	584 *	654 *
原単位 Unit Load	m ³ /m ²	1.0	0.9	0.9	0.9	1.0

項目 Items	単位 Unit	2014	2015	2016	2017	2018
報告対象床面積（廃棄物） Floor Area for Reporting (Waste)	千 m ² Thousand m ²	436	590	571	603	593
廃棄物総排出量 * Total Waste Emissions *	t	3,208	4,685	4,914	5,173 *	4,945 *
原単位 Unit Load	t / 千 m ² t/Thousand m ²	7.4	7.9	8.6	8.6	8.3
廃棄物リサイクル量 * Recyclable waste emissions *	t	-	-	-	3,395	3,202 *

社会データ Social Data

詳しい取組み情報は CSR レポート 2019 の各ページをご覧ください。

ダイバーシティ&インクルージョン (→ P50)、ワークライフバランス (→ P54)

●集計期間：各年度の1月から12月まで。特定時点での値は断りのない限り各年12月時点

●集計範囲：東京建物

Please refer to the relevant pages in the CSR Report 2019 for detailed information on each initiative.

Diversity & Inclusion (→ P50), Work-Life Balance (→ P54)

●Collection Period : January to December each year. Data is as of December of each year unless stated otherwise.

●Collection Scope : Tokyo Tatemono Co., Ltd.

項目 Items	単位 Unit	2014	2015	2016	2017	2018
正社員数 (合計) Number of Full-time Employees	名 -	543	576	584	687	719
男性 Men	名 -	456	458	461	542	548
女性 Women	名 -	87	118	123	145	171
女性社員比率 Female Full-time Employee Rate	%	16.0	20.5	21.1	21.1	23.8
女性従業員比率 Female Employee Rate	%	25.1	24.9	25.8	26.6	27.7
管理職 Number of Managers	名 -	274	281	295	339	350
男性 Men	名 -	269	275	287	328	334
女性 Women	名 -	5	6	8	11	16
女性管理職比率 Female Management Rate	%	1.8	2.1	2.7	3.2	4.6
女性取締役比率 Female Director Rate	%	0	0	0	0	0
新規採用者 (合計) New Hires (Total)	名	11	15	14	19	22
男性 Men	名	7	10	10	15	14
女性 Women	名	4	5	4	4	8
新規採用者女性比率 New female hiring rate	%	36.4	33.3	28.6	21.1	36.4
男性社員と女性社員の平均勤続年数の差 Difference in average tenure between male and female regular employees	年	-	3.9	2.6	1.9	2.7
障がい者雇用率 * Employment Rate of Persons with Disabilities	%	2.06 (6月,June)	2.06 (6月,June)	1.88 (6月,June)	1.98* (6月,June)	1.87* (6月,June)
定年退職者再雇用率 Re-employment rate of employees at retirement age	%	60.0	66.7	75.0	91.7	87.5

項目 Items	単位 Unit	2014	2015	2016	2017	2018
離職率（自己都合のみ）＊ Turnover Rate (Only for Personal Circumstances)	%	1.7	2.2	1.4	1.4	2.6＊
健康診断受診率＊（各年度の4月から翌年3月まで） Rate of Health Check-ups (April to the following March each year)	%	100	100	100	100＊	100＊
平均有給休暇取得日数＊※1（2018年より各年度の4月から翌年3月まで） Average Number of Paid Leave Days Taken (April to the following March each year from 2018)	日 Days	8.6	8.8	8.7	8.8＊	9.9＊ (3月, March)
労働災害件数＊※2（各年度の4月から翌年3月まで） Number of Lost Time Injury (April to the following March each year)	件 -	1	2	1	0＊	1＊
欠勤による総喪失日数＊（2018年より4月から翌年3月まで） Total Days Lost Due to Absence (April to the following March each year from 2018)	日 Days	86	138	47	81＊	137＊
労働組合加入率 Employees Unionized rate	%	100	100	100	100	100

※1 その他の有休制度として、夏期休暇・創立記念日等あり（上記日数には含めない）

※1 Other leave systems such as summer leave and national holidays are also provided (these days are not included in the above figures)

※2 労働災害件数：業務上災害のうち、一日以上休業を要したもの

※2 Number of lost time injury: Accidents that occur during work that result in one or more days absence.

ガバナンスデータ Governance Data

詳しい取組み情報は CSR レポート 2019 の各ページをご覧ください。

コーポレート・ガバナンス (→ P60)、コンプライアンス (→ P65)

●集計期間：各年度の1月から12月まで。特定時点での値は断りのない限り各年12月時点

●集計範囲：東京建物（ヘルプラインへの通報・相談件数は、東京建物グループ）

Please refer to the relevant pages in the CSR Report 2019 for detailed information on each initiative.

Corporate Governance (→ P60), Compliance (→ P65)

●Collection Period : January to December each year. Data is as of December of each year unless stated otherwise.

●Collection Scope : Tokyo Tatemono Co., Ltd. (Number of reports and consultations to the Helpline is for the Tokyo Tatemono Group)

項目 Items	単位 Unit	2014	2015	2016	2017	2018
取締役会開催回数 Number of Board Meetings	回 -	13	13	13	12	13
取締役人数 Number of Directors	名 -	7	9	9	11	12
内業務執行取締役人数 Number of Executive Officers on the Board	名 -	5	6	6	7	7
内非業務執行取締役人数（独立社外取締役を除く） Number of Non-executive Officers on the Board (Excluding External Directors)	名 -	1	0	0	1	1
内独立社外取締役人数 Number of External Directors	名 -	1	3	3	3	4
取締役平均出席率 Board Meeting Attendance	%	97.9%	94.6%	100%	100%	100%
取締役平均在任期間（独立社外取締役を含む） Average Tenure of Directors (Including External Directors)	年 Years	9.3 (3月, March)	6.7 (3月, March)	5.3 (3月, March)	5.0 (3月, March)	5.8 (3月, March)
コンプライアンス研修（eラーニング）の受講者数 Number of Students and Completion Rate of Compliance (e-Learning) Training	名 -	646	657	814	847	860
コンプライアンス研修（eラーニング）の修了率 Completion Rate of Compliance (e-Learning) Training	%	99.7	99.4	98.8	98.5	99.3
コンプライアンスアンケート回収率 Return Rate of Compliance Surveys	%	80.9	77.0	71.2	80.5	80.2
ヘルプラインへの通報・相談件数 Number of Reports and Consultations to Helpline	件 -	23	28	15	44	59

●取締役および監査役報酬等の状況（2018年12月期）

●Status of Director and Auditor Remuneration (December 2018)

役員区分 Executive Class	支給人員 (名) Employee Salary (People)	報酬等の種類別総額 Total Amount by Type of Remuneration			支給総額 (百万円) Total Salary (Million Yen)
		固定報酬 (百万円) Fixed Compensation (Million Yen)	業績連動報酬 (百万円) Performance Based Remuneration (Million Yen)	株式報酬 (百万円) Share Based Remuneration (Million Yen)	
取締役 Directors	12	314	155	35	505
(うち社外取締役) (External Directors)	-4	-27	(-)	(-)	-27
監査役 Auditors	4	64	-	-	64
(うち社外監査役) (External Auditors)	-2	-12	(-)	(-)	-12
合計 Total	16	379	155	35	570
(うち社外役員) (External Executives)	-6	-39	(-)	(-)	-39

第三者保証 Third Party Assurance



LR 独立保証声明書

ESG データブック 2019 に記載された東京建物株式会社 の2018年度環境・社会データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて東京建物株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

保証業務の条件

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド（以下、LR という）は、東京建物株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）のESGデータブック2019に記載された会社の環境・社会データ（以下、報告書という）に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE 3000 及び温室効果ガスについてはISO14064-3を用いて、限定的保証業務を実施した。

LRの保証業務は、会社の日本国内における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。

- 会社の定める報告手順への適合性の検証
- 以下の指標に関するデータの正確性、信頼性の評価

環境データ^{1,2}

- エネルギー使用量(原油換算値)
- スコープ1 GHG 排出量 (tCO₂e)
- スコープ2 GHG 排出量(マーケット基準) (tCO₂)
- スコープ3 GHG 排出量(カテゴリー1, 3, 5) (tCO₂e)
- 水使用量(上水) (m³)
- 廃棄物総排出量(トン)

社会データ

- 障がい者雇用率³
- 健康診断受診率
- 平均有給休暇取得日数
- 有給休暇取得率
- 労働災害件数
- 欠勤による総喪失日数
- 離職率(自己都合のみ)⁴

LRの保証業務は会社の関連会社、サプライヤー、業務委託先、及び報告書で言及される第三者に関するデータや情報は対象としていない。

LRの責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRはそれ以外のいかなる義務または責任を負わない。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

保証意見

LRの保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
- 正確で信用できるパフォーマンスデータを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。

この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

¹ GHG 排出量の算定範囲は、「東京建物が保有し、省エネ法上の報告義務が生じる不動産」を対象とする。

² GHG の定量化には固有の不確かさが前提となる。

³ 障がい者雇用率は2018年6月1日時点を対象とする。

⁴ 離職率は2018年(2018年1月1日～12月31日)を対象とする。



注：限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

保証手続

LRの保証業務は、ISAE3000及びGHGについてはISO14064-3に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRは、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データの収集と報告書の作成に関わる主たる関係者へのインタビューを行った。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 2018年度の環境・社会データの検証を実施した。
- データマネジメントシステムの運用状況を評価する為、東京建物日本橋ビルと東京スクエアガーデンを訪問した。

観察事項

保証業務における観察事項は以下の通りである。

- 組織のデータマネジメントシステムは昨年度と比較して向上しており、今後、組織が環境パフォーマンスデータの正確性・信頼性を継続的に維持することが望まれる。また、今年度から開示を始めたスコープ3排出量については、バリューチェーン全体に拡大することを期待する。

基準、適格性及び独立性

LRはISO14065 温室効果ガス認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021-1適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項—第1部：要求事項の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRは、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRが会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名

2019年7月24日

木下 徳彦

LR主任検証人

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA 10F
LR reference: YKA00000704

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract. The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2019. A member of the Lloyd's Register Group.



LR Independent Assurance Statement

Relating to Tokyo Tatemono Co., Ltd.'s Environmental and Social Data within its ESG Data Book 2019 for the fiscal year 2018

This Assurance Statement has been prepared for Tokyo Tatemono Co., Ltd. in accordance with our contract but is intended for the readers of this Report.

Terms of engagement

Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LR) was commissioned by Tokyo Tatemono Co., Ltd. ("the Company") to provide independent assurance on its environmental and social data within its ESG Data Book 2019 ("the report") for the fiscal year 2018, that is, from 1 April 2018 to 31 March 2019, against the assurance criteria below to a limited level of assurance and at the materiality of the professional judgement of the verifier using ISAE 3000 and ISO 14064 - 3 for greenhouse gas ("GHG") data.

Our assurance engagement covered the Company's operations and activities in Japan and specifically the following requirements:

- Verifying conformance with the Company's reporting methodologies
- Evaluating the accuracy and reliability of data for the selected indicators listed below:

Environmental indicator^{1 2}

- Energy consumption (in kilo-liter of crude oil equivalent)
- Scope 1 GHG emissions (tonnes CO₂e)
- Scope 2 GHG emissions (Market-based) (tonnes CO₂)
- Scope 3 GHG emissions (Category 1, 3, 5) (tonnes CO₂e)
- Tap water consumption volume (m³)
- Total waste generated (tonnes)

Social indicator

- Employment rate of persons with disabilities³
- Rate of health check-ups
- Average number of paid leave days taken⁴
- Rate of paid leave days taken
- Number of lost time injury
- Total days lost due to absenteeism
- Turnover rate (Only for Personal Circumstances)

Our assurance engagement excluded the data and information of the Company's subsidiary companies, suppliers, contractors and any third-parties mentioned in the report.

LR's responsibility is only to the Company. LR disclaims any liability or responsibility to others as explained in the end footnote. The Company's responsibility is for collecting, aggregating, analysing and presenting all the data and information within the report and for maintaining effective internal controls over the systems from which the report is derived. Ultimately, the report has been approved by, and remains the responsibility of the Company.

LR's Opinion

Based on LR's approach nothing has come to our attention that would cause us to believe that Company has not, in all material respects:

- Met the requirements above
- Disclosed accurate and reliable performance data

The opinion expressed is formed on the basis of a limited level of assurance and at the materiality of the professional judgement of the verifier.

Note: The extent of evidence-gathering for a limited assurance engagement is less than for a reasonable assurance engagement. Limited assurance engagements focus on aggregated data rather than physically checking source data at sites. Consequently, the level of assurance

¹ GHG emissions covers the real estate owned by the Company and subject to reporting obligations under the Act on the Rational Use of Energy.

² GHG quantification is subject to inherent uncertainty.

³ Employment rate of persons with disabilities is as of 1 June 2018.

⁴ Turnover rate covers 1 January to 31 December 2018.



obtained in a limited assurance engagement is substantially lower than the assurance that would have been obtained had a reasonable assurance engagement been performed.

LR's approach

LR's assurance engagements are carried out in accordance with ISAE3000 and ISO 14064 - 3. The following tasks though were undertaken as part of the evidence gathering process for this assurance engagement:

- Auditing the Company's data management systems to confirm that there were no significant errors, omissions or mis-statements in the report. We did this by reviewing the effectiveness of data handling procedures, instructions and systems, including those for internal verification;
- Interviewing with key people responsible for compiling the data and drafting the report;
- Sampling datasets and tracing activity data back to aggregated levels;
- Verifying the historical Environmental / Social data and records for the fiscal year 2018; and
- Visiting Nihonbashi Building and Tokyo Square Garden to assess whether the data management systems have been effectively implemented.

Observations

The company has demonstrated improvement in its data management system compared to that of last fiscal year. However, the Company should maintain the reliability of its future environmental and social performance data. And, regarding its Scope 3 GHG emissions which began to be disclosed this fiscal year, this is particular to expand the reporting boundaries of its Scope 3 GHG emissions across its entire value chain.

LR's standards, competence and independence

LR implements and maintains a comprehensive management system that meets accreditation requirements for ISO 14065 *Greenhouse gases – Requirements for greenhouse gas validation and verification bodies for use in accreditation or other forms of recognition* and ISO/IEC 17021-1 *Conformity assessment – Requirements for bodies providing audit and certification of management systems – Part 1: Requirements that are at least as demanding as the requirements of the International Standard on Quality Control 1 and comply with the Code of Ethics for Professional Accountants* issued by the International Ethics Standards Board for Accountants.

LR ensures the selection of appropriately qualified individuals based on their qualifications, training and experience. The outcome of all verification and certification assessments is then internally reviewed by senior management to ensure that the approach applied is rigorous and transparent.

This is the only work undertaken by LR for Company and as such does not compromise our independence or impartiality.

Signed

Dated: 24 July 2019

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'N. Kinoshita'.

Norihiko Kinoshita

LR Lead Verifier

On behalf of Lloyd's Register Quality Assurance Limited

10th Floor, Queen's Tower A, 2-3-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, JAPAN

LR reference: YKA00000704

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.

The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2019. A member of the Lloyd's Register Group.